

# 九州運輸局長表彰候補者選考要領

## ◎局長表彰

### (選考基準)

- 1 危険を顧みず、身をえていして職責を尽くし、その功績が特に顕著な者又は団体。
- 2 有益な発明考案、改良又は研究をなし、業界の発展に特に貢献した者又は団体。
- 3 海運の発達、造船技術の進歩、船舶運航技術の改善、海上労働の調査研究、港湾の発展又は海事思想の普及徹底等に貢献し、その功績が特に顕著な者又は団体。

### 4 役員

- (1) 企業の役員として15年以上勤続し、50才以上の者。
- (2) 事業者団体の役員として12年以上勤続し、50才以上の者。
- (3) 当該事業に32年以上勤続し、うち当該企業の役員（監査役、評議員は含まない）歴が5年以上ある50才以上の者。

### 5 水先人

- (1) 水先人として15年以上無事故で精励した者。
- (2) 水先人・航海士・船長歴を通算して25年以上ある者は、水先人として10年以上無事故で精励した者。

### 6 従業員として32年以上勤続し、50才以上の者。

- 7 多年企業又は、事業者団体において管理的業務に精励し、その職責を遂行し特に表彰に値すると認められる者。

(1) 管理的業務に18年以上勤続し、年令50才以上の者。

(2) 他の海事関係業務に勤続した年数とを通算して25年を越える者については管理的業務に12年以上勤続した者。

(注) ・年齢は、7月1日現在（以下、基準日という。）における満年令とし、業務

歴等の年数は基準日における役職の在職年数とします。

(提出書類)

- 1 表彰推薦書・・・・・・・・・・・・・・ (第3号様式)
- 2 履歴書・・・・・・・・・・・・・・ (第4号様式)
- 3 戸籍抄本
- 4 無事故・無違反証明書 (自動車運転転免許を受有しない者については申立書)
- 5 誓約書
- 6 その他参考となる資料

(提出部数)

- 1 各2部 正本1部、副本1部 (写で可)
- 2 運輸支局、海事事務所へ一件書類を提出する場合は、1部追加してください。

(留意事項：現在の運用)

- 1 企業役員の候補者は、原則としてその所属する関係団体からの推薦が必要です。
- 2 同一企業内の役員は、原則としてその年に1名だけ表彰します。
- 3 選考基準6は、原則として非管理職の従業員を対象としていますので、現在、管理職に就いていないことが十分に確認できる履歴書を提出してください。
- 4 候補者又はその関係する法人若しくは団体が法令違反を犯した場合、その他の社会の指導を受けるような事態が報道される等表彰されることが一般の感情にそぐわない場合は、一  
定期間表彰の対象となりません。

## 表彰推せん書

所属所

所在地

職名

氏名 (表彰状に記入する字画のこと)

### 1. 功績内容

### 2. 賞罰の有無及びその内容

### 3. 素行、世評、在職中の勤務振り、その他参考となる事項

上記の者を表彰していただきたく、関係書類を添え推薦します。

年 月 日

推せん者氏名

印

九州運輸局長 殿

第4号様式

履 歴 書

本籍の郵便番号は不要  
戸籍どおりに記載すること

本 籍  
現住所（郵便番号）

表彰状に記入する字画  
(外字)で記載すること

ふりがな  
氏 名  
(改姓前の氏名)  
生 年 月 日

1. 学 歴

2. 職 歴

(1) 業 歴

自 年 月 日  
至 年 月 日  
自 年 月 日  
至 現在

(2) 団体歴

自 年 月 日  
至 年 月 日

(3) 公職歴

自 年 月 日  
至 年 月 日

3. 賞 罰

# 誓 約 書

今般、私は ●●協会 会長 ●●氏から  
平成 年九州運輸局長表彰候補者として推薦を受けましたが、  
刑法上の処罰並びに破産の宣告、後見開始又は保佐開始の審判を  
一切受けたことはありません。

上記のとおり誓約します。

平成 年 月 日

住 所  
氏 名 (本人)

印

九州運輸局長 殿

申 立 書

平成 年 月 日

九州運輸局長 殿

候補者氏名



私は、現在に至るまで自動車運転免許を受有したことがないことを申し立てます。

上記のとおり相違ないことを証明します

推薦者氏名

